

警報発令時における休業および登下校について

ここでいう「警報」は、特別警報・暴風警報・大雨警報・洪水警報・暴風雪警報・大雪警報のことをさします。

発令時刻		対 応
(1)	登校前	<p>ア 警報が解除されるまで家庭において待機する。</p> <p>イ 午前6時までに警報が解除された場合は、平常通り登校する。</p> <p>ウ 午前6時から午前11時までに警報が解除された場合は、解除後原則1時間を経てから授業を開始するので、学校の連絡に従い、登校する。</p> <p>エ 午前11時を過ぎてから警報が解除された場合は休業とする。</p> <p>※安全面を第一に考え、道路や橋の損壊、家や樹木の倒壊等で危険な場合は、学校に連絡をし、自宅で待機する。</p>
(2)	登校後	<p>・学校は、警報発令時の気象状況、道路・交通の状況などから判断し、学校での待機、引渡しなどの対応を行う。</p> <p>また、児童生徒を安全に帰宅させられると認める場合は、授業を中止して帰宅させる。</p>
(3)	警報 発令前	<p>・(登校前、登校後に限らず) 警報発令前であっても、児童生徒の安全確保の観点から判断し、休業や授業の打ち切りを決定する場合がある。</p>

<給食の対応>

- ・警報の発令が予想される場合には、その前日に翌日の給食の有無について判断をします。なお、授業が可能な時は、弁当をご準備願う場合があります。給食がある場合でも、給食の開始時刻を早めたり、簡易給食（パン・牛乳等）にしたりする場合があります。
- ・緊急に下校させる場合など、給食を提供できない場合があります。そのため、各ご家庭において、保存食等の備蓄をお願いします。